

良いスタートを切れましたか？

・未来の自分たち

そろそろ自分の将来像を具体的に考えていきましょう。2年後には3年生になっています。少しでも早いスタートを切ることが進路実現への近道です。しかし、スタートを切るには、「どこへ向かうか」という方向性がはっきりしてはなりません。つまり、自分が将来、何になりたいのか。何をしたいのか。これを真剣に考える時期にきていると言っていいでしょう。毎日をただぼーっと過ごすのではなく、将来に向かって、まず一歩を踏み出しましょう。

中には「何していいかわからん」という人もいるかもしれません。そんなときは、わからなくてもまず勉強し、将来なりたいものができたときのために備えましょう。

・日常生活について

- ① 登校について 8時20分チャイムが鳴り終わるまでに座席についてください。
鳴り終わるまでに**座席につかない人**は教室のなかにも**遅刻**とします。
- ② 欠席するとき 8時15分までに**保護者が電話連絡**をしてください。電話口には学校職員が出ますので例「11ホーム ○○ 風邪で休みます。」と伝えてください。

学校電話 076-229-2551 (1年直通)

欠席日数が増えていくと、大学の推薦や就職の斡旋が、されなくなる場合もあります。
基本的な生活習慣を確立しましょう！

- ③ 遅刻について 通院などあらかじめ遅刻することがわかっている場合は、欠席と同様に保護者が連絡してください。
中学生時代に遅刻の多かった人は、「自分はどうすれば遅刻しなくなるのか？」を真剣に考えて下さい。「遅刻をしない」ということは、将来社会生活を行う上でとても大切なルールです。
遅刻とは「約束の時間を守らない」「とてもだらしがない」「ひいては「信頼できない」と、つながっていきます。高校入学を一つの機会として考えてみて下さい。
- ④ 携帯電話 校内では、電源を OFF にして生徒玄関のロッカーにいれるようにして下さい。違反した場合はあずかることになります。
- ⑤ 自動車での送迎 保護者の車で送ってもらう場合は校門前(バス停付近)で降りるようにしましょう。
- ⑥ 家庭学習 平日1日2時間以上をめざしましょう。そのためには、勉強を始める時間、就寝する時間、起床する時間の3つを固定し、規則正しく健康的な生活を送ることです。部活動が終わったらすみやかに帰宅し、家庭学習を行い、翌日の授業に備えてください。
- ⑦ 服装について 「注意されてから直す」のではなく、自らきちんとした服装で一日を過ごすようにしましょう。そして特に、登下校時の服装に気を配りましょう。

・担任紹介

ホーム	1 1 H	1 2 H	1 3 H	1 4 H	1 5 H
担任	盛田	関戸	橘	工野	乗富
教科	国語	数学	地歴・公民	英語	音楽